

10月2日(日)品川区長選挙
新時代のしながわへ

投票に行こう!

新時代のしながわへ

しがらみの無い

女性区長とともに!



民間企業と都政の経験を活かして

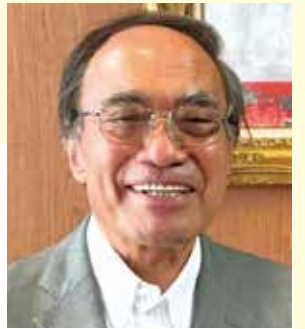
「継承と発展」へ

現職

はまの区長の
想いを引き継ぎ、

はまの区政の継承、そして発展へ!

4期16年品川区政をリードしてきた、はまの健区長が勇退されます。はまの区政では、区民の9割を超える方が「今後も住み続けたい」と答えるほど、満足度の高い区政運営を行ってきました。チーム品川みらいと女性区長候補は、8月12日にはまの健区長を訪問し、お話を伺ってきました。



女性区長候補 はまの区長が最も力を入れたことはなんですか?

はまの健区長 待機児童対策や中高一貫校などの子育て・教育改革に取り組むとともに、財政健全化に力を入れてきました。

女性区長候補 経済誌で財政力日本一の評価を得ているのは素晴らしいことです。今期で勇退されるのは残念という声を数多く伺いますが、新しい区長にはどのような区政運営を望みますか?

はまの健区長 品川に住んで良かった、人生が豊かになったと思ってもらえるような区政を目指してほしいですね。また、区役所の建て替えも含めた大井町の再開発では、品川の新しい顔、人と人が繋がる核になるような街づくりをしてほしいと思います。その際、区民の声を大切にすることを決して忘れないでください。

女性区長候補 貴重なお話をありがとうございました。はまの区長の想いを胸に頑張ります。

お話を伺い、チーム品川みらいでは、はまの区政の「継承と発展」が区民にとって最も良い方向性であると改めて感じました。はまの区長、ありがとうございました。そして、16年間お疲れ様でした。

女性区長候補の務めた5年間で、都政は大きく変化しました!

待機児童数 8,586人 ▶ 約300人

住宅の耐震化率 81.2% ▶ 92.0% ※過去10年間の変化

東京都こども基本条例の制定

東京都パートナーシップ宣誓制度の制定

介護サービス定員 約7,000人分増加

事業評価の徹底 約5,000億円の財源確保

都政での経験を活かした
品川区政の発展に、期待が高まります!



6 誰もが生きがいを感じ、自分らしく暮らしていける品川へ

6つの指針 +α



1 負担と不安を減らす **しながわ子育て3つの無償化**

- 第二子以降の保育料無償化 + おむつ宅配(無料)による0歳児見守り
- 学校給食の段階的な無償化 + すまいるスクールでの仕出し弁当導入
- 高校生までの子ども医療費無償化(都と連携した円滑な推進) など



2 一人ひとりを支え、伸ばす **令和のしながわ教育モデル**

- 小中一貫校等による教育改革第2ステージ(STEAM教育などの先端教育の推進)
- 外部人材を活用した品川版GIGAスクール構想(タブレットの有効活用など)
- フリースクール等と連携した不登校児童支援 など



シニアも、障がいのある方も、誰もが安心して暮らせる

3 **しながわコミュニティ再構築**

- シニアの移動支援と見守り強化、介護・フレイル予防で、健康長寿社会へ
- 新区役所に障がい者就労カフェを設置 ● 東京都パートナーシップ宣誓制度の活用促進
- 住民やボランティアとの協働による地域猫活動の推進や殺処分ゼロ協力店制度の創設 など



4 街の魅力と防災力を強化する **しながわ リデザイン**

- 区民がつながる新区役所と区民とすすめる大井町の街づくり
- 都市強靱化の推進 + 危機管理専門官による危機管理体制の不断の見直し
- 歴史・文化・アートを活かした都市ブランディング など



5 持続可能な経済と環境を両立する **「SDGs未来都市」しながわ**

- 「SDGs未来都市」に向けた取組の推進 ● 区有施設における再生可能エネルギーの推進
- デジタル地域通貨と地域貢献ポイントで循環型経済を確立
- スタートアップやNPO等と連携した地域課題の解決 など



6 区民とともに進める **あたらしい品川区政**

- 徹底した情報公開と政策評価でムダをカット(毎年1%=約20億円の財源確保へ)
- デジタル専門官を登用し、区役所サービスの利便性向上
- 区長給与の2割カット + 区民幸福度に連動した退職金 など



+α **羽田新飛行ルート対策**

羽田新飛行ルート対策では、固定化回避の早期実現を国に働きかけるとともに、地域ごとの影響やニーズを的確に把握するために、全区民アンケートを実施します。

